

本大学の**特色**ある科目

島嶼保健看護

島嶼の人々を、その背景となる地理、歴史、文化、経済 およびそこから培われた生活をとおして総合的に理解し、これまで学んできた健康の概念と人々の生活との関連性および島嶼における疫学的動向と対策の理解を深め、また健康の全ての段階において保健医療福祉が連携によって果たす役割と看護支援のあり方について理解する。



国際保健看護

国際的視野から諸外国の地理的環境、歴史、文化、経済、医療政策、疫学的動向と対策、保健看護事情と人々の生活を理解し、日本国内に在住する外国人の背景と現状を理解する。それらから健康に影響を与える要因および保健医療福祉が果たす役割について考察できる。



沖縄の生活と文化

世界における「文化の多様性」の基本的理解の上に、沖縄に暮らす個人ならびに共同体がもつ強みと弱みをグローバルな視点からとらえることができるように、沖縄の「歴史や文化」と現代社会において沖縄の人々の生活を支える「地域の社会心理的特性」との関わりについて学習する。



看護大学ゼミナールI

学生が身近に感じている問題を取り上げ、その解決に主体的に取り組む過程を通して、自らを総合的に振り返り、客観的に自分の強みと弱み、そして能動的学習能力に気づく。また、問題の発見と解決のための必要なあらゆる情報収集、図書・文献検索、論文読解、報告書作成、およびチームワークの基本を学ぶ。この科目は少人数性教育により行い、情報リテラシーを身につける。

